

ユネスコ教育勸告を とともに考える

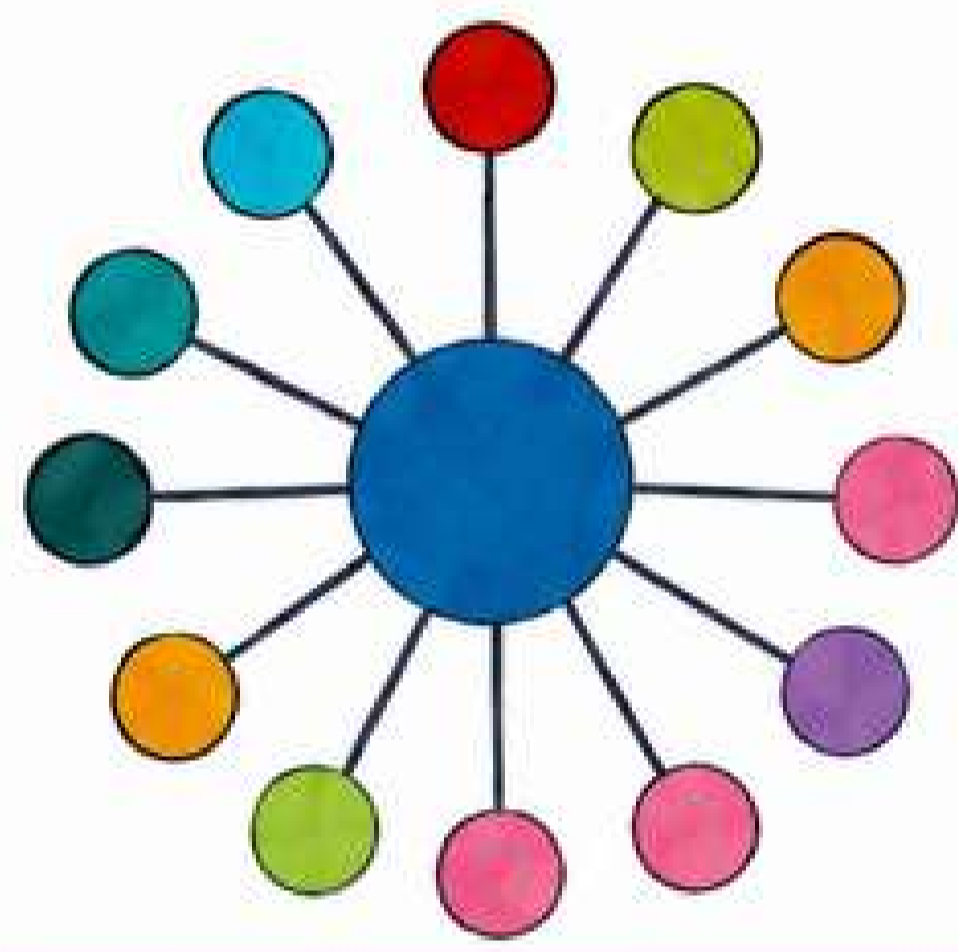
参加無料！

参加は裏面QRから

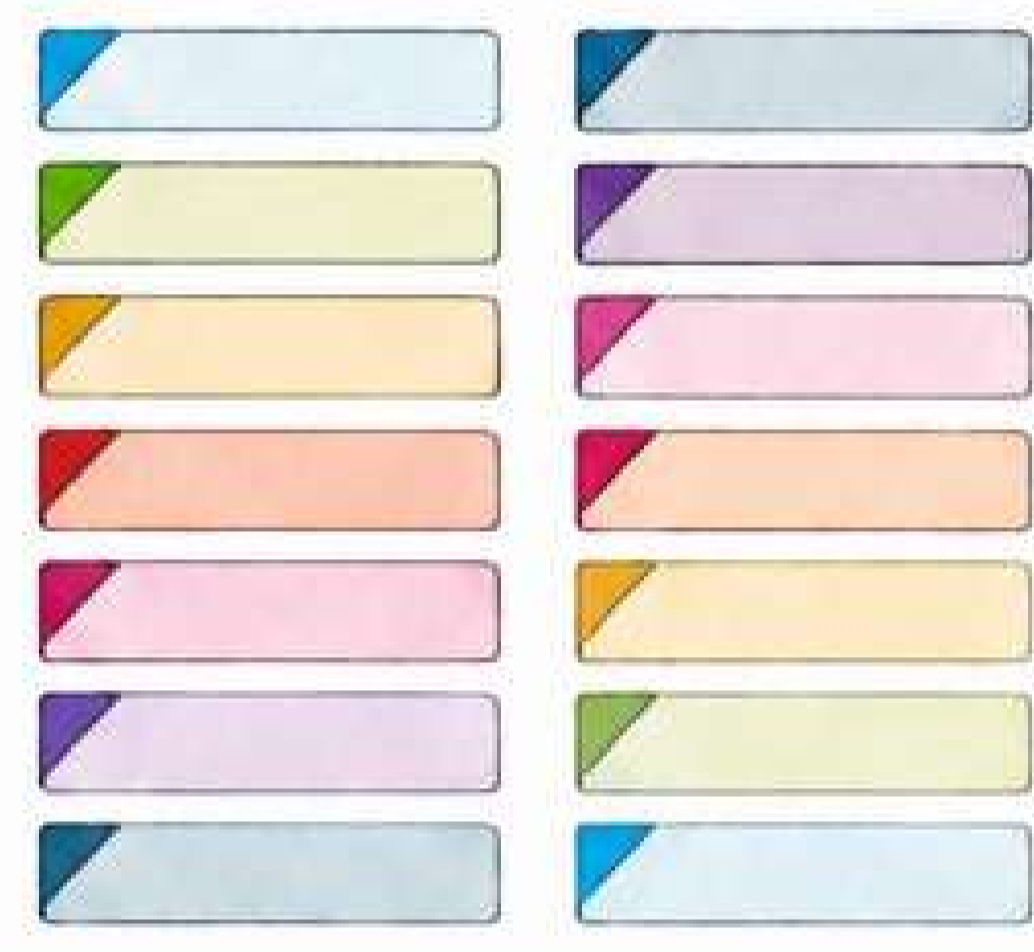
日本国際理解教育学会 第35回研究大会 関連・会員有志自主企画
-対話型教材（作成中）を活用したワークショップ-

あなたの経験と言葉で、教育を考える。

12の学習目標



14の主導原則



対話



変容



なるほど

うーん

もやもや

うんうん



日時 2026年7月5日(日) 10:00-14:00



会場

聖心女子大学 聖心グローバルプラザ（4号館）
アクティビティスペース（2階）
東京都渋谷区広尾4-2-24 聖心女子大学4号館
（東京メトロ日比谷線広尾駅4番出口から徒歩1分）



対象者 ユース世代、教育実践者など



主催

- ・日本国際理解教育学会ユネスコ教育勸告特別委員会
（代表 風巻浩：日本国際理解教育学会理事）
- ・若者向け対話型教材づくりプロジェクト
（代表 鬼澤凜太郎：立命館大学大学院教職研究科）
- ・聖心女子大学グローバル共生研究所（共催）



問い合わせ

unesco.youthpj@gmail.com

ワークショップの趣旨・当日の流れ

『ユネスコ教育勧告』をあなたの経験や言葉で考えるために

2023年11月に改定された『ユネスコ教育勧告』を読むだけで終わらせず、対話と教材体験を通して、自分自身の言葉で考え直すワークショップです。

趣旨

2023年11月、世界がこれからの教育の指針とする『ユネスコ教育勧告』が新しく生まれ変わりました。平和、人権、国際理解、持続可能な開発のための教育……。並んでいる言葉はどれも大切ですが、少し遠い世界のことを感じられませんか？

日本国際理解教育学会は、2024年度に有志によって勧告の「14の主導原則」に関するカード型教材である「わたしたちがつくる平和・人権・持続可能な開発」を作成しました。

2025年度に成立した同学会ユネスコ教育勧告特別委員会と「2023年ユネスコ教育勧告」若者向け対話型教材づくりプロジェクトは、次作となる「12の学習目標カード型教材」と「若者向け対話型教材」を現在作成中です。

この2つの教材を使い、あなたの経験や、今の社会はどう見えているのかを言葉にして語り合います。

こんなことを一緒に考えます

- 『ユネスコ教育勧告』って結局のところ何なの？
- これからの時代に求められている教育って？

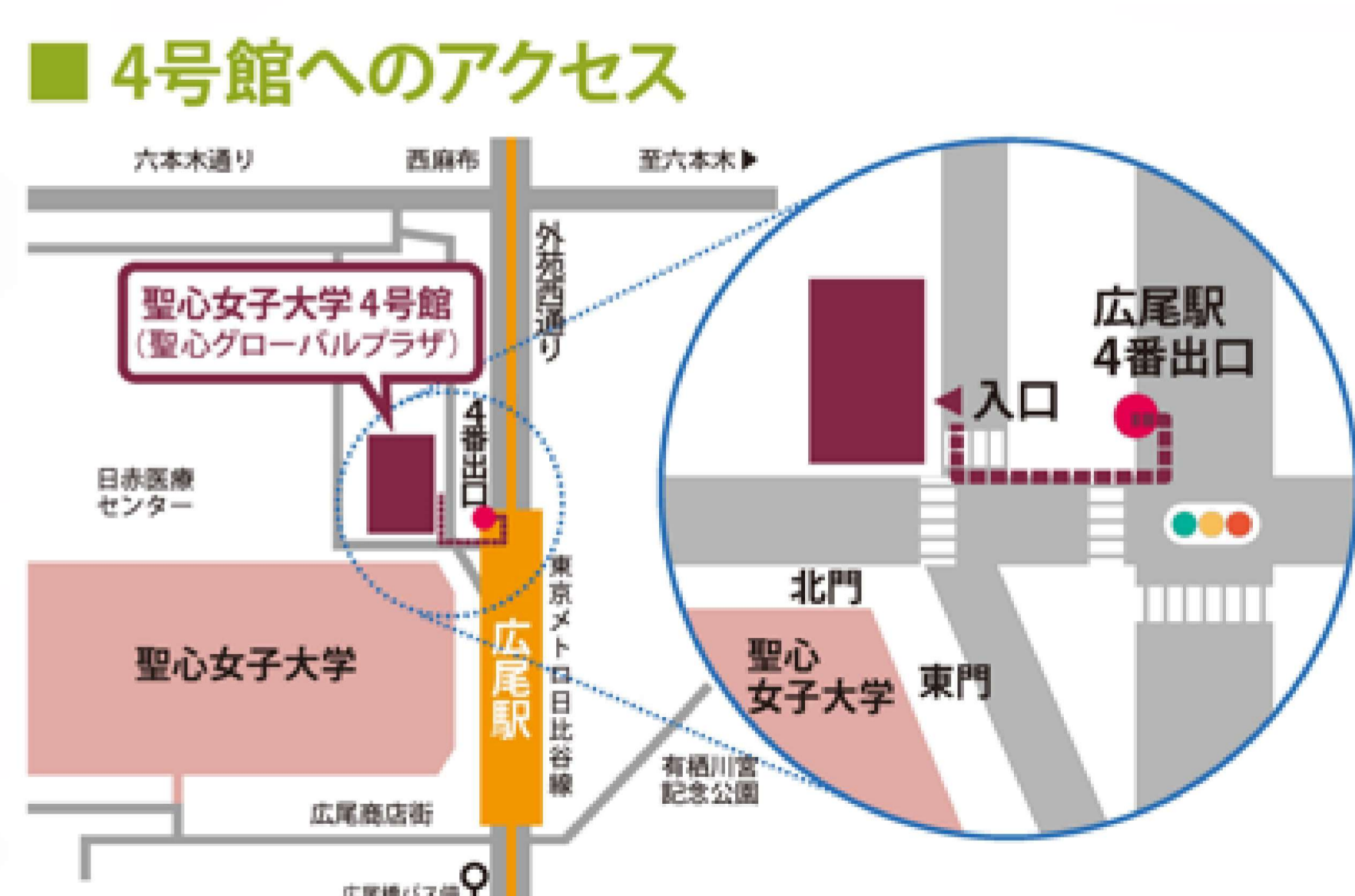


🕒 当日のスケジュール ※内容は変更となる場合があります。

時間	プログラム	概要
9:30-10:00	受付	受付
10:00-11:15	教材体験①	企画の説明、若者向け対話型教材の体験
11:15-11:25	休憩	休憩
11:25-12:40	教材体験②	12の学習目標カード型教材の体験
12:40-13:10	振り返り	全体の振り返りや意見交換、アンケートの記入
13:10-14:00	昼食交流会（任意参加）	昼食を持ち寄って交流を行います。ぜひご参加ください。近くにコンビニもあります。



これまでに作成されてきた教材はこちらからご覧ください。



🎉 申込フォーム 🎉
参加希望者はこちら



参加無料！

※昼食は個人の負担になります。